



## &lt;日本地球惑星科学連合 (JpGU) 高校生セッション&gt;

3年理数科

実施日 7月12(日)  
実施会場 地学教室(オンライン参加)  
参加者 3年理数科  
内容 日本気象学会や日本宇宙生物科学  
学会など50を越える学会が一同に集  
まり研究成果を交流し合います。



本来は、5月に「幕張メッセ」を会場としてポスターセッションをするものでしたが、新型コロナウイルスの影響で、今年はオンラインでの開催となりました。

ポスター発表は「iPoster」を活用し、45秒スピーチは「zoom」を活用しての開催となりました。

## 発表者

「台風のデータから未来の台風を予測しよう」優秀ポスター賞

小林惇志(3-7)

「地震計記録のデジタル化プロジェクト」

田口晃 千原鋭思 宮澤克彰 八代昌樹 山田有純(以上3-7)

- iPosterの準備は初めてだったので、多少手こずりましたが、口頭発表用のスライドを利用できたので、逆に作業時間は短くてすみました。
- 45秒スピーチでの研究紹介では分かりやすく簡潔に研究内容を発表しました。ポスター発表コアタイムでは、多くの研究者からメールによる問い合わせがあり、積極的な議論を行いました。

## &lt;生徒感想&gt;

- 色々と技術的な問題(主催者側の)が発生し、iPosterを閲覧できなかったが、無事に発表が終了したので良かった。
- 多くの学校の様々な研究内容を見ることができて興味を持ちました。iPosterを閲覧できなくて残念だったが、天文学や地学、宇宙など、様々な学問の研究への知見を広げることができ、楽しむことができました。
- 沢山の学校の発表を聞いて、とても興味が湧きました。始めてオンラインで開催するというので、トラブルもありましたが、次の発表の進展になればと思います。

**来年も、5月に開催予定です。****普通科の課題探究で、「地学分野」をテーマとして研究している生徒で、参加希望があれば積極的に申し出てください。**

## <星の教室 in 屋代> 2年理数科

実施日 7月28日(火)・29日(水)  
実施会場 多目的教室・パソコン室・屋外  
参加者 2年理数科  
講師 東京大学 大学院理学系研究科附属  
天文学教育研究センター木曾観測所  
助教 高橋英則 氏  
研究員 近藤荘平 氏 森由貴 氏



### 内 容

1日目 ①実習1「視角をつかって距離を測る」

②実習2「銀河までの距離を測る」

③実習3「宇宙の年齢を求める」

2日目 ④グループ発表

- ・A4の紙に手書きでスライドを作製し、提示装置を用いてスクリーンに投影しプレゼンテーションを行う。(各班質疑応答含めて10分程度)

例年、木曾の観測所で宿泊しながら夜遅くまでグループ討議をして実施していたものですが、新型コロナの影響で木曾観測所での実施ができなくなり、中止も考えましたが、理数科の課題研究を進める上で重要なプログラムであるため、会場を本校にして同じプログラムを実施することになりました。講師の方々やTA(ティーチングアシスタント)で参加していただいた信州大学の学生2名(東大生の参加が困難となったため)の協力により、実施することができました。



- ・研究者と大学院生を身近に感じながら過ごした2日間は、生徒たちにとって新鮮で刺激的であった。
- ・自分たちの頭で考えていくことの大切さ・重要さに気づいた生徒が多かったと思う。
- ・「宇宙の年齢を求める」実習では、実際の内容は難しい数式などは一切必要なく、クラス全員が積極的に関われる内容である。生徒の感想からも、課題解決していくことの面白さを感じ取れた生徒が多かった。

### <生徒感想>

- ・最初は分かりやすいようにスケールを小さく考えたことで、そのあとの宇宙の大きさについて考えやすかった。宇宙の歳を自分で考え、論理的に算出できるなんて、思ってもなかったけど、実習を通してそれができて楽しかったし、びっくりした。
- ・宇宙について楽しく考えることができて良かった。本当は木曾に行ってやりたかったなと思っていたのだが、それ以上に、皆と議論できたことはよい経験になったと思う。
- ・今までは、色々な大学の先生方の話を聞くというSSHの事業が多かったが、今回は自分たちで考え、まとめ、発表するという形の内容で、すごく充実した時間になりました。普段だったら話を聞いて、「そうだったんだ、知らなかった。」という所で終わっていたことが多かったけれど、自分たちが発表するには、「どうしてそうなるのか？」という深い所まで考察しなければならないので、いつも以上に知識や考えが深まった。



# SSHインフォメーション

一人一研究や課題探究・課題研究の成果を利用して、積極的に応募してみよう！  
(詳しくは、HPを参照)

## ◎第64回 全国学芸サイエンスコンクール

得意な分野で応募しよう！

サイエンスジャンル

- ・自然科学研究部門
- ・人文社会科学研究部門

学芸ジャンル

アート分野

- ・絵画部門
- ・書道部門

文芸Ⅰ分野

- ・小説部門
- ・詩部門

文芸Ⅱ分野

- ・読書感想文部門
- ・作文／小論文部門

環境分野

- ・写真部門
- ・ポスター／デザイン部門

第64回全国学芸サイエンスコンクール  
National Art & Science Contest

得意なジャンルでチャレンジ！  
作品大募集！

応募締切 2020年 9月25日 (金) 日曜日

理科自由研究部門 自然科学研究部門  
社会科自由研究部門 人文社会科学研究部門

絵画部門 書道部門 写真部門 ポスター／デザイン部門  
小説部門 詩部門 読書感想文部門 作文／小論文部門

主催 旺文社 後援 内閣府・文部科学省・環境省 (申請中)  
特別協賛 フジテレビジョン・日本英語検定協会・大日本印刷・文化放送

応募締切 9月25日(金)

## ◎テクノアイデアコンテスト2020

技術に関するアイデア募集

コンテスト 11月23日(月)(祝)  
京都大学国際科学イノベーション棟5階  
(書類選考を通過したもの)

書類選考(以下の観点を経営的に評価)

- ①ユニーク度(新規性・独創性など)
- ②成熟度
- ③実用性
- ④アピール度

応募締切 9月9日(水)

コロナに負けず今年もやります！  
テクノアイデアコンテスト2020  
テクノ愛

技術に関するアイデア募集

応募締切日 9月9日(水)  
あなたのアイデアを用紙1枚にまとめて  
どんどん応募ください

コンテスト  
日時 2020年11月23日(月)祝  
会場 京都大学国際科学イノベーション棟5階

新型コロナウイルス感染症でコンテストが開催できない場合は、発表概要(A4判4枚程度)による書類審査等で最終審査を行います。

# 国際科学技術コンテスト (延期や中止になっていたものです)

## ◎日本生物学オリンピック 2020代替試験 (IBO2021日本代表選考)

### 一次試験 オンライン試験 (CBT)

日時: 11月1日(日) 13:30~15:00

会場: 指定会場なし

各自ネット環境とPCを用意し、自宅で受験

参加費: 無料

申込期間: 9月1日(火)~9月30日(水)

申込先: <https://contest-kyotsu.com>

詳しくはJBO ウェブページ上の募集要項ほかをご覧ください

<http://www.jbo-info.jp>

試験: CBT (Computer Based Testing) による選択式のオンライン試験



### 二次試験

日時: 12月20日(日) 13:30~15:00 (予定)

会場: 指定された会場

試験: マークシートを基本とした筆記試験

## ◎化学グランプリ2020

### 一次選考 WEBでのリモート試験

日時: 10月25日(日) 13:30~16:00

会場: 指定会場なし

参加費: 無料

申込期間: 9月1日(火)~9月30日(水)

WEBのみにて受け付けます (詳細は後日発表します)。

### 二次選考 調整中



## 科学系イベントの案内

### ◎女子限定! 「Drive for the Futuer ~あなたの想いを走らせる仕事~」

将来を考える夏の特別イベント

主催 日本自動車工業会

オンライン開催

日時: 9月6日(日) 第一回 10:00~11:30

第二回 13:00~14:30

9月9日(水) 18:00~19:30

参加対象: 文理選択前の女子中高生 理系進学希望の女子中高生

申込み: 専用サイトより <https://seminar-entry.jp/drive> (先着順)

